



令和6年度

詳細版

# 岩手県職員採用 I 種試験受験案内 アピール試験型 ー 通常枠 ー

岩手県人事委員会

- 岩手県職員採用 I 種試験は、専門試験型とアピール試験型があります。
- I 種アピール試験型通常枠は、 I 種アピール試験型先行実施枠（4月第1次試験）との併願が可能です。第1次試験日が同一のため、 I 種専門試験型とは併願ができません。
- 試験によって職種区分、受験資格、試験方法等が異なりますので、必ず確認してください。

## 令和6年度からアピール試験型の「受験年齢」「対象職種」を拡大します！


- ▶ 年齢上限を40歳から45歳に引き上げ！
- ▶ 対象職種に「農学B」「畜産B」「林学B」「水産B」を追加！

### 【特 徴】

- ・民間企業を併願する学生や仕事をしながら転職活動をする社会人等も受験しやすい！
- ・1次試験では基礎能力試験（SPI3）を行います。
- ・申込時にアピールシート等の提出が必要です。

### 【受験資格】

21歳以上45歳未満の者（令和6年4月1日現在）

受付期間	令和6年4月22日(月)～5月16日(木) 午後5時15分 インターネット(電子申請)により申し込んでください。→詳しくは5ページをご覧ください。 上記申込のほか、 <u>アピールシート及び職務経歴経歴書(民間企業等職務経験者のみ)</u> の事前提出が必要です。→詳しくは4ページを御覧ください。		
アピールシート試験 通過者発表	令和6年6月12日(水) 午前10時		
第1次試験	令和6年6月16日(日)	受付: 午前8時30分～午前9時00分 試験開始: 午前9時25分 試験終了: 午後0時20分	職員募集案内HP 
第1次試験合格者発表	令和6年6月21日(金) 午前10時		
第2次試験	令和6年7月20日(土)～21日(日)及び7月27日(土)～28日(日)のうち第1次試験合格通知書で指定する日時 (会場) 朝日生命盛岡中央通ビル(盛岡市中央通1-7-25)等		
最終合格者発表	令和6年8月9日(金) 午前10時		

注1 第1次試験は、希望する会場を選択することができます。ただし、申込後の会場の変更はできません。

また、東京会場は会場の都合により、先着順での受付とし、定員を超えた場合は盛岡会場での受験となります。

両会場とも、来場の際は公共交通機関を御利用ください。また、近隣の施設・店舗等への無断駐車は絶対にしないでください。

注2 I種試験(アピール試験型)は、I種試験(専門試験型)と試験内容が異なりますが、採用後の差異はありません。

## 1 職種区分、採用予定人員等

職種区分	採用予定人員	主な勤務先	主な職務内容
一般行政B	3人程度	知事部局(本庁・広域振興局)、医療局(本庁・県立病院)、企業局、行政委員会事務局等	県行政のあらゆる課題に関する企画・立案、予算・経理・庶務、県税の賦課徴収、許認可事務、市町村との連絡調整等
農学B <b>New!</b>	2人程度	知事部局(本庁・広域振興局、試験研究機関、農業改良普及センター)等	農業・農村の振興、農業技術の普及、農業農村整備、農業に関する試験研究等
畜産B <b>New!</b>	1人程度		畜産の振興、生産基盤の整備、家畜の改良推進、生産技術指導、家畜等に関する試験研究等
林学B <b>New!</b>	1人程度		林業の振興、森林整備・保全、治山・林道事業、県有林の管理、林業に関する試験研究等
水産B <b>New!</b>	1人程度		水産業の振興、漁場環境の保全、漁業調整、水産技術の普及、水産業等に関する試験研究等
総合土木B	3人程度	知事部局(本庁・広域振興局)、企業局等	道路・河川・港湾・漁港や農地・農業水利施設、発電施設等の整備・維持管理等

注1 複数の職種区分に申し込むことはできません。また、申込後の職種区分の変更もできません。

注2 採用予定人員は変更になる場合があります。

## 2 受験資格

昭和54年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた者（令和6年4月1日現在の年齢が21歳以上45歳未満の者。新卒者も受験できます）。ただし、次の各号のいずれかに該当する方は、受験できません。

- (1) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (2) 岩手県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- (3) 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

### ▶ 求める人材： 県政に活用できる知識や資格、職務経験等（ボランティア経験を含む。）を有する者。

(参考例)
<p>■ 県政における重点取組事項【共通】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 性別にかかわらず誰もが活躍できる環境づくりを進めながら、結婚・子育てなどライフステージに応じた支援や移住・定住施策を強化する取組</li> <li>2 GXを推進し、カーボンニュートラルと持続可能な新しい成長を目指す取組</li> <li>3 DXを推進し、デジタル社会における県民の暮らしの向上と産業振興を図る取組</li> <li>4 災害や新興感染症など様々なリスクに対応できる安心・安全な地域づくりを図る取組</li> </ol>
<p>■ 県が取り組む具体的な推進方策【農学】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 経営規模の拡大や法人化、多角化の支援など、地域農業の核となる経営体の育成に係る取組</li> <li>2 就農相談や生産技術等の習得、機械・施設の整備など、次代を担う新規就農者の確保・育成の取組</li> <li>3 市場ニーズに対応した農産物の戦略的な産地形成と生産性向上の取組</li> <li>4 ロボット、AI等の技術を活用した生産性・収益性を高めるスマート農業技術開発・普及の取組</li> </ol>
<p>■ 県が取り組む具体的な推進方策【畜産】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 畜産経営体の規模拡大に向けた、畜舎などの施設整備や県産飼料の生産・利用拡大などを促進する取組</li> <li>2 酪農・肉用牛について、分娩間隔の短縮や子牛の事故率低減等による生産性向上の取組</li> <li>3 省人化・省力化に向けた、牛群管理システムなどの導入を促進する取組</li> </ol>
<p>■ 県が取り組む具体的な推進方策【林学】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 森林・林業の知識や技術の習得支援など、林業の次代を担う人材育成の取組</li> <li>2 造林・間伐等の促進、県有林の管理、治山・林道事業の推進による地域の森林整備・保全に資する取組</li> <li>3 県産木材や特用林産物の高付加価値化や販路拡大に向けた取組</li> <li>4 高性能林業機械の導入やデジタル技術の活用によるスマート林業を推進する取組</li> </ol>

<p>■ 県が取り組む具体的な推進方策【水産】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 主要魚種の資源回復やスマート水産業の推進など、海洋環境の変化等に対応した新たな漁業・養殖業を推進する取組</li> <li>2 漁業知識や技術、経営手法の習得支援など、地域漁業の次世代を担う人材育成の取組</li> <li>3 資源管理や漁業調整など、漁業や養殖業に係る秩序維持の取組</li> </ol>
<p>■ 社会基盤分野における今後の方向性【総合土木】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 河川改修や津波防災施設、農業水利施設、漁港施設の整備などのハード対策と、災害関連情報の充実や発信の強化などのソフト施策を効果的に組み合わせた防災・減災の取組</li> <li>2 災害に強い道路ネットワークの構築、救急搬送ルート整備の取組</li> <li>3 水田の大区画化や岸壁の整備など、農林水産業の生産基盤整備の取組</li> </ol>

注1 県政に活用できる知識や資格には、学生が学校や学校以外の場で得た知識や資格を含みます。

注2 ボランティア経験には、NPO、ボランティア活動や地域活動などの社会貢献活動、JICA海外協力隊などの国際貢献活動等を含みます。

### 3 試験方法等

#### (1) 試験方法及び内容

試験	職種区分	試験方法		内容
第1次	共通	アピールシート試験	事前提出	申込時に提出されたアピールシートにより、知識や資格、能力、職務経験等について見る試験
第1次 (アピールシート試験 通過者のみ)	共通	教養試験 (多肢選択式)	70分	職務に共通して求められる基礎的な能力についての筆記試験 (SPI3※基礎能力試験のみ)
	農学B、畜産B、 林学B、水産B、 総合土木B	専門試験 (記述式2題)	60分	職種に応じた専門的知識等についての筆記試験 (5題中2題の選択解答制)
第2次	一般行政B	論文試験 (1題)	60分	職種に応じた識見、表現力、判断力、思考力等についての筆記試験
	人物試験		40分	適性などを見るための個別面接を行います。 ※面接の冒頭にアピールシートに基づくプレゼンテーションを行い、その内容を踏まえた面接

注1 第1次試験の教養試験、専門試験はアピールシート試験通過者のみ受験できます。アピールシート試験の通過者は6月12日(水)に岩手県職員募集ホームページ上で公開します。

注2 二重線で囲んだ部分の試験を第1次試験(6月16日(日))の日に行います。このうち論文の採点は第1次試験合格者についてのみ行い、採点結果は第2次試験の結果に反映されます。

注3 試験は全て、大学卒業の程度において行います。

注4 人物試験の参考とするため、適性検査を第2次試験日の前に行います。受検方法は第1次試験合格者に別途お知らせします。

#### (2) 出題分野

試験方法	職種区分	出題分野
専門試験	農学B	栽培学汎論、作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壌肥科学、植物生理学、農業経済一般
	畜産B	家畜育種学、家畜繁殖学、家畜生理学、家畜飼養学、家畜栄養学、飼科学、家畜管理学、畜産物利用学、畜産経営一般
	林学B	森林政策・森林経営学、造林学(森林生態学、森林保護学を含む。)、林業工学、林産一般、砂防工学
	水産B	水産事情・水産経済・水産法規、水産環境科学、水産生物学、水産資源学、漁業学、増養殖学、水産化学、水産利用学
	総合土木B	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、材料・施工、都市計画、土木計画、農業水利・土地改良・農村環境整備、農業土木構造物、農業機械、農学一般 ※総合土木Bの過去問題は岩手県職員募集案内ホームページ ( <a href="https://www2.pref.iwate.jp/~hp0741/">https://www2.pref.iwate.jp/~hp0741/</a> )「採用試験(選考)情報」に掲載しています。

(3) アピールシート及び職務経験経歴書の事前提出について

アピールシート課題
あなたのこれまでの学びや経験の中で身につけた知識や能力は何か。それを県政のどのような分野において、どのように生かすことができるかということについて、1,000字以内で具体的に述べなさい。

- ・ **必ず、採用試験の申込（9の記載）完了後（「申込完了通知メール」受信後）、**様式に記入の上、下記の提出期限までに提出してください。民間企業等職務経験者はアピールシートと併せて、職務経験経歴書も提出してください。
- ・ 期限までに提出がない場合は、受験を辞退したものとみなします。
- ・ 様式は、岩手県職員募集案内ホームページ (<https://www2.pref.iwate.jp/hp0741/>) (右の二次元コード) 内に掲載しますので、ダウンロードして使用してください。
- ・ アピールシートは、様式に手書きにより記入してください。職務経験経歴書は、パソコンにより入力したもので結構です。
- ・ 記入に当たっては、それぞれの様式備考欄の注意事項をよく読んでください。また、様式の変更は認めません。



[提出期限] 令和6年5月20日（月）【**必着**】

[提出方法] 持参又は郵送（簡易書留）

[提出先] 岩手県人事委員会事務局職員課 任用担当

〒020-0021 岩手県盛岡市中央通1-7-25 朝日生命盛岡中央通ビル6階

注 提出期限【**必着**】です。郵送（簡易書留）の場合、期日までに岩手県人事委員会事務局に届くように、日数に余裕をもって発送してください。

#### 4 配点

職種区分	第1次試験			第2次試験		総合得点
	アピールシート試験	教養試験	専門試験	論文試験	人物試験	
一般行政B	150	100	/	250	500	1,000
農学B、畜産B、 林学B、水産B、 総合土木B	150	100	300	/	500	1,050

注 配点は変更になることがあります。

#### 5 合格者の決定及び発表

- (1) 第2次試験の合格者は、第1次試験と第2次試験の結果に基づき総合得点により決定します。
- (2) 各試験方法において、一定の基準に達しない試験方法が1つでもある場合には、他の試験方法の結果に関わらず不合格となります。
- (3) 合格者発表は、岩手県庁前掲示板に合格者の受験番号を掲示するほか、第1次試験では合格者に対し、第2次試験では受験者全員に文書で通知します。また、岩手県職員募集案内ホームページに第1次試験及び第2次試験合格者の受験番号を掲載します。なお、アピールシート試験の通過者発表については、岩手県職員募集案内ホームページのみで行います。

#### 6 合格から採用まで

- (1) 最終合格者は、職種区分ごとに作成される採用候補者名簿（当該名簿は、確定日から原則1年間有効）に記載されます。各任命権者は、人事委員会が提示する当該名簿に記載された者の中から採用者を決定します。
- (2) 採用予定日は令和7年4月1日です。ただし、欠員の状況等によっては、採用予定日を繰り上げるなど、この日以外の日に採用されることがあります。

#### 7 給与

- (1) 給料 初任給は下表のとおりですが、採用前の経歴に応じて一定の基準により加算されることがあります。

区分	職種区分	月額（令和6年4月1日現在）
行政職給料表適用者	全職種	197,800円
研究職給料表適用者	技術系職種で、試験研究機関に配属された場合	203,300円

- (2) 期末・勤勉手当〔ボーナス〕 年2回、6月と12月に支給されます（令和6年4月1日現在）。なお、勤務成績が優秀な場合、支給率が加算されます。

期別	6月	12月	合計
支給割合（標準モデル）	2.25か月	2.25か月	4.5か月

- (3) 諸手当 職員や勤務の状況に応じて、扶養手当、通勤手当、住居手当、超過勤務手当などの諸手当が支給されます。

## 8 日本国籍を有しない者の任用等

- (1) 日本国籍を有しない方も受験できます。試験方法、試験問題は、日本国籍を有する方と同一です。試験問題は日本語で出題します。解答も日本語でさせていただきます。
- (2) 採用時に就職に制限のない在留資格を有していない人は、採用されません。
- (3) 日本国籍を有しない方は、公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わる職以外の職に任用されます。
  - ア 公権力の行使に携わる職の例(以下の例のような業務に携わる職)  
学校法人の設立認可、県税の賦課決定処分、滞納処分、危険物施設設置の許可、訪問販売業務の停止命令、生活保護の開始・変更、貸金業者の登録・登録の変更、開発行為の許可 等
  - イ 公の意思形成への参画に携わる職の例  
知事部局の部長、局長、副部長、総括課長、広域振興局の局長、副局長、部長及び所長 等

## 9 受験申込

受付期間内にインターネット（電子申請）で申し込んでください。

岩手県職員募集案内ホームページの「採用試験申込方法(<https://www2.pref.iwate.jp/~hp0741/annai/entry.html>)」のページ(右の二次元コード)をよく確認の上、「岩手県電子申請・届出サービス(<https://s-kantan.jp/pref-iwate->)」により申込手続を行ってください。

申込期間終了後、2週間程度で「受験票作成完了通知メール」を送信しますので、受験番号が印字された申込書及び受験票を印刷の上、両方に写真を貼り、申込書に署名して試験会場に両方とも持参してください。



注1 申込時に登録したメールアドレスの変更はできませんので注意してください。

注2 申込送信後に配信される「申込完了通知メール」、申込みからおおむね5日(土日、祝日を除く。)以内に配信される「受理通知メール」が届かない場合は、岩手県人事委員会事務局まで必ず連絡してください。

## 10 試験結果の口頭提供

採用試験の結果については、受験者本人に限り口頭で情報提供できます。

提供場所は、岩手県人事委員会事務局です。受付は土日、祝日を除き午前8時30分から午後5時15分までです。

提供予定期間は令和6年8月26日(月)から9月25日(水)までです。

請求できる人	開示内容
第1次試験不合格者	第1次試験の得点、順位及び試験方法別得点
第2次試験受験者	第1次試験の得点、順位及び試験方法別得点、第2次試験の得点及び試験方法別得点並びに総合得点及び総合順位

注1 最終合格発表日が変更になった場合、提供期間も変更になります。

注2 本人であることを確認するための書類(マイナンバーカード、運転免許証、学生証、旅券等本人の顔写真が添付されたものに限る。)及び受験番号の控えを持参してください。代理人への提供は行いません。

注3 行政情報センター、県内各広域振興局等にある行政情報サブセンター等及び岩手県県外事務所において開示請求をすることもできますが、方法が異なります。詳細については開示場所にお尋ねください。

## 11 お問い合わせ先

岩手県人事委員会事務局職員課任用担当

〒020-0021 岩手県盛岡市中央通1-7-25 朝日生命盛岡中央通ビル6階

電話：019-629-6241 メール：[DD0002@pref.iwate.jp](mailto:DD0002@pref.iwate.jp) ホームページ：<https://www2.pref.iwate.jp/~hp0741/>